「子どもの貧困」への支援を考える シンポジウム ~気づく・つながる・活かす~

末富 芳(日本大学教授)

専門は教育行政学、教育財政学。内閣府子供の貧困対策に 関する有識者会議構成員。かながわ子ども支援協議会会長。 足立区子どもの貧困対策検討会議委員。

事例報告(14:15~14:30) 「青森しあわせネットワークから」

葛西 裕美

(青森県社会福祉協議会社会貢献活動推進室室長)

シンポジウム(14:30~15:50)

「子どもの貧困にどう気づくか?そして、何ができるか?」

シンポジスト

土岐賢悟(弘前市立第三大成小学校教頭)

渡邊 建道 (青森県保育連合会会長・みどりの風こども園ひろた園長)

分枝 篤史 (三八教育事務所スクールソーシャルワーカー)

中川 れい子(社会福祉法人楽晴会ソーシャルワークセンター ソーシャルワーカー)

末富 芳 (日本大学教授)

コーディネーター

吉田 美穂(弘前大学大学院教育学研究科教職実践専攻(教職大学院)准教授)

2018年11月25日(日)13:00~16:00 (受付12時半~)

アピオあおもり イベントホール

〒030-0822 青森市中央3丁目17-1 電話番号 017-732-1010

入場無料 / 対象:教育関係者、福祉関係者、一般市民

申込方法は 裏面を ご覧下さい

主催:弘前大学「子どもの貧困」をめぐる地域・学校・自治体の連携・協働推進プロジェクト

代表者:吉田美穂(弘前大学大学院教育学研究科教職実践専攻(教職大学院))

後援: 弘前大学大学院教育学研究科教職実践専攻(教職大学院)

青森県、青森県教育委員会、弘前市教育委員会、青森県社会福祉協議会

協力:青森しあわせネットワーク、一般社団法人権利擁護あおい森ねっと



弘前大学「子どもの貧困」をめぐる地域・学校・自治体の連携・協働推進プロジェクトとは

同プロジェクトは、弘前大学教職大学院の吉田美穂(准教授)・教育学部の松本大(准教授) が呼びかけ、「子どもの貧困」に関心をもつ県内の様々な立場の方々をつなぎ支援について考えるネットワークとして、2017年度に始まりました。

2017年度の弘前大学地域連携支援事業として実施した、11月の共同学習会(青森市)および12月のシンポジウム(弘前市)は、教育委員会、福祉行政、学校の先生方、スクールソーシャルワーカー、地域の支援者の方々にご登壇いただき、県内教育関係者・福祉関係者が一堂に会して学びあう県内初の場となり、新聞等でも報道され、大きな反響をいただきました。

2018年度も、引き続きネットワークを広げ、県内の「子どもの貧困」の実態を知り、それそれの立場でできる支援の在り方をともに考える場をつくるため、連続講座およびシンポジウムの一連の企画を進めています。これらの企画には、自治体や学校関係の方々、地域の支援者の方々に、さまざまなかたちでご協力いただいております。

申込方法 (事前申込にご協力ください。申込締切:11月18日。ただし当日参加も可能です。)

次のいずれかの方法でお申し込みください。

1. メール による 申込方法 「氏名」「ご所属(もしくはご職業)」「連絡先(電話番号)」をご記入の上、下記メールアドレスにお申し込みください。 申込先メールアドレス(吉田美穂) m-yoshida@hirosaki-u.ac.jp

2. FAX による 申込方法

下記FAX送信票に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。



問い合わせ先

弘前大学大学院教育学研究科教職実践専攻(教職大学院)准教授 吉田 美穂

〒036-8560 弘前市文京町 1 番地 弘前大学教育学部

電話: 0172-39-3398 Email: m-yoshida@hirosaki-u.ac.jp

FAX送信票(このまま送信) FAX送信先 0172-39-3474 (弘前大学・松本)

氏 名	
所 属 (もしくは職業)	
連絡先(電話番号もしくはメールアドレス)	